

モノづくりの底力を支えるベリカット

MITSUBISHI

三菱マテリアル株式会社

<http://www.mmc.co.jp/>

回答者

三菱マテリアル株式会社 筑波製作所
工具開発部 加工評価グループ
武田弘平氏

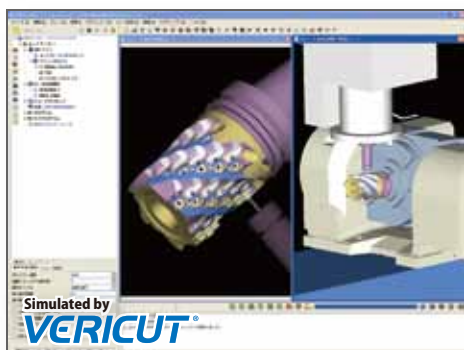


Profile

学生時代、アルミニウムの研究やCAD設計に従事していたことが縁で入社。インサート工具を性能検証する部署に所属し、主にホルダのテストサンプルを作成している。切削専門のデータを取る以外にも、ホルダ製造の頭から終わりまで関与。多種多様な知識、軽快なフットワークを活かしながら、技術開発的な側面まで幅広くこなし、活躍中だ。



筑波製作所は、北は筑波山、東に鬼怒川のある美しい場所に位置。自然の懐に抱かれながら、インサートを中心とする超硬製品の生産工場として企業活動を行っています。世界最高水準の材料製造技術と工具形状加工技術により、お客様のニーズにあった魅力的な商品をご提供し、自然にやさしく環境に配慮したものづくりができる「クリーンな製作所」を目指しています。



画像提供：三菱マテリアル株式会社

ベリカットとは

航空宇宙産業、自動車、鉄道、金型、家電、発電、重工業など、世界中の生産現場で運用されている工作機械の加工シミュレーションソフトウェア

《ベリカット》をどのような運用に

ホルダを製造する過程で、ぶつからないかどうかだけでなく、機械の干渉もチェックしています。モノの加工プログラムだけでなく、実際の加工には影響しませんが、測定動作のプログラム検証も行っています。プログラム全般のテストは、機械を止めて行う必要がありますが、ベリカットでは機械を止める事なく、事前の検証を確実に進められるので、垂直立上げに最適なツールだと感じています。

《ベリカット》の魅力は

群を抜いて良いのは、カスタマイズ性の高さです。ユーザー自身で「ここまで触っていいの」という所まで設定を変えたり、指示を変更することができます。機械のプログラムも、Gコード一つひとつの動作内容まで自由に変えることができます。自分たちの思う、より再現性の高い機械シミュレーションを作成できるのが大きなメリットですね。

他に有益な特長は

CAMとの親和性や簡単な測定ツールとして活用できる点も非常に良いですが、なかでも、データ解析に最適な点もかなりの魅力です。3次元で実際にモノが削られていく過程で、毎分切削体積や切削幅などのデータがしっかりグラフで表示できます。効率化や工具の寿命など、より最適な加工をするためには、しっかりしたデータが拾えるとかなり参考になります。ベリカットは、《モノづくりの底力を支えてくれるソフト》だと実感しています。

今後、《ベリカット》に期待する機能は

次バージョンでは楽しみなのは、レビューですね。シミュレーションを組んだある製品のモデルに関して、ライセンスがなくても動作確認だけならできるようになります。これにより、モニタを見ながら、シミュレーションを進めて次加工の動作確認、機械作業を進めることも可能になる。オペレータの安心感を格段にあげてくれますね。次世代のものづくりに一歩近づくのではないのでしょうか。

《ベリカット》検討中の方にメッセージを

シミュレーションを内包するCAD/CAMは数多くありますが、やはり餅は餅屋。シミュレーションソフト専門だからこそできる、カスタマイズ性の広さもまさにそうでしょうか。無限の可能性を持つベリカットには、やはり一日の長があると感じています。

ユーザーが語る、
ベリカットの
魅力

武田氏がさらに詳細を語る
インタビュアーの様子は
WEB動画で

CGTECH
シージーテック

株式会社CGTech

東京：東京都豊島区南池袋3-9-8 H2ビル5F 〒171-0022 TEL(03)5911-4688

名古屋：名古屋市中区丸の内2-19-25 MS 桜通5F 〒460-0002 TEL(052)219-2551

WEBサイト：<http://vericut.jp/> E-mail：info@cgtech.co.jp